

金城 ヨシヒデだより

NEW KOMEITO
公明党

名護市議会議員 金城善英 議会報告



ごあいさつ

暑さ厳しかった今年の夏もやっと、凌ぎやすい季節になりました。皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

皆様のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げます。

議会報告



金城善英 HP

去る9月28日の臨時国会冒頭での安倍晋三首相による衆議院解散を受けて10月10日公示、22日投票の衆議院総選挙が行われました。過去5年間の自公連立政権の是非が問われた選挙でありましたが、自公で衆議院定数(465)の3分の2以上の議席を獲得するという結果となり、野党の分裂や混乱があり、野党の分裂や混乱がある中で、安定した自公連立与党選挙期間中は、党員はじめ支持者、地域の皆様のご理解ご支援ご協力に心から感謝とお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

9月定例会一般質問から要旨

沖縄県内では、衆院選公示日翌日の本島北部の東村民有地における米軍ヘリ不時着炎上事故、そして1週間後の原因究明のない中の同型機の飛行再開に強い怒りを覚えます。

名護市議会では、10月24日の臨時会で米軍ヘリ不時着炎上事故に関する意見書と抗議決議を全会一致で可決し、日米両政府の関係機関へ提出することになります。

皆様の益々のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げます。

第188回名護市定例会(9月定例会)は、平成29年9月11日から9月28日までの会期で行われました。平成29年度名護市一般会計補正予算(第3号)を含む市長提出議案9件、認定7件、報告2件、請願1件、陳情9件、市長提出追加議案として議案2件、また、議員提出の意見書案9件、決議案1件が審議されました。なお、先議案件として名護市営球場建築工事(A工区)請負契約3議案については、開会日に可決されました。陳情9件につきましては、常任委員会へ付託されました。そのほか審査の結果につきましては名護市議会ホームページか「なご市議会だより」第113号(12月初め配布)の議案処理結果一覧をご覧ください。

一、教育行政について

質問(1) 市内小・中学校の金管バンドクラブや吹奏楽部の楽器の整備について

答弁 本年度、楽器整備を希望した小学校6校(名護、大宮、東江、屋部、稻田、大北)、中学校5校(名護、大宮、東江、屋部、羽地)に284点の楽器類を(事業費約7,600万円)

平成29年度沖縄県一括交付金を活用)整備します。

質問(2) 県内離島や県外派遣で楽器や関係備品の輸送費の助成について

答弁 子ども夢基金を活用できなか

答弁 他市町村を参考に検討。

質問(3) 子ども夢基金の運用状況について

答弁 平成28年度総事業費約1780万円。

質問(3) 名護市育英会入学準備金制度の応募状況と応募資格の条件緩和について

答弁 17名に対し8名の貸与決定。会則の見直し・条件緩和の検討は必要。

質問(4) 給付型奨学金の創設について

答弁 議員提案の議員定数1議席減に伴う財源の活用については、あくまでも一般財源として扱うのでその他の財源の確保も併せて市内部で検討する。

質問(5) 給食費の無料化の拡充について

答弁 現在の第3子以降から第2子以降に拡充できないか

質問(5) 給食費の無料化の拡充について

答弁 約8370万円の一般財源を継続的に確保することは現段階では厳しい。

質問(5) 給食費の無料化の拡充について

答弁 現在の小学校・中学校に3人以上いる場合と第2子からに拡充できないか

質問(5) 給食費の無料化の拡充について

答弁 保護者間に生じる公平性の有無や市財政負担を踏まえ今後、検討が必要。(裏面へ)

の要旨をご報告いたします。

(1面からつづく)

ウ、第2子からにするのに必要な予算額について
答弁 約8370万円の財源が必要。

二、スポーツ振興について

質問 (1) 新名護市営球場について

ア、収容人数、ナイター照明、スコアボード、球速表示について

答弁 内野席5,305人、外野席2,000人、

計7,503人。LED照明で3段階調整可能

で水銀灯の約2割の消費電力抑制。球速表示有りフルカラーLED方式タイプを設置する。

イ、安全性は重要だが柱やバッケネット、防球ネットの網目など極力障害を少なくする工夫や配慮がなされているのか

答弁 網目の細い超高分子ポリエチレンを使用。

屋根は、観覧席前に柱がなくバッケネット裏観

覧席すべてにかかり、沖縄セルラー球場に次いで県下2番目の大きさ。総事業費約47億円。

沖縄県北部のキャンプ地である国頭村と名護市の

学童野球チームと北海道日本ハムファイターズの

本拠地の学童野球チームとの派遣交流試合の機会

を企画・実施できなか

答弁 文化スポーツ振興課や教育委員会、学童野球事務局、球団、国頭村とも意見交換をしながら検討したい。

三、子育て支援について

質問 (1) 児童扶養手当、児童手当の支給方法の見直しについて

答弁 児童扶養手当は、厚労省が現在(支給月4月・8月・10月)の4カ月ごとの支給を2カ月ごととする方針。2019年度に開始予定。

質問 (2) 本市の今後の放課後児童クラブのあり方について

答弁 現在「名護市子ども・子育て支援事業計画」

の中間見直しにより、放課後の子どもの居場所支援について調査を行っている。

四、福祉行政について

質問 (1) 子ども医療費の窓口無料化の「現物給付」導入について

答弁 平成29年4月、沖縄県が示した見直し方針に対し、就学前のすべての児童とする、自己負担金廃止する、所得区分を設定しないなどの再考を求めている。

質問 (2) 視覚障がい者の移動支援について

答弁 (省略)

質問 (3) 独居高齢者の熱中症、認知症の実態と対策について

答弁 (省略)

五、道路行政について

質問 (1) 市道志味屋線について

ア、中央線、外側線、横断歩道などの道路標示や歩行者の安全を守る防護柵の改善について

答弁 今年度予算で対応していく。

イ、屋部164番地から屋部・東交差点までの道路整備計画について

答弁 将来的に地権者の理解が得られたら検討。

質問 (2) 市道大北大西線と宇座線の交差点への信号機設置について

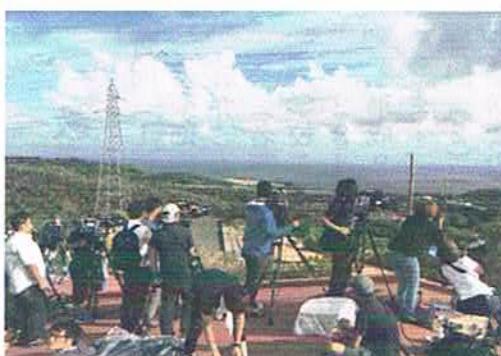
答弁 信号機が設置されるまで、今年11月頃、一時停止規制で対応する。

質問 (3) 名護バスターミナル付近宮里四丁目交差点とネオパーク入り口付近交差点へ視覚障がい者のために音響付き信号機とエスコートゾーンの設置ができないか

答弁 設置可能か名護警察署と協力し調査する。

質問 (4) 鉄軌道導入計画で名護市及び北部町村の考え方について

答弁 県土の均衡ある発展を考え、那覇・名護間を一時間で結ぶ鉄軌道導入計画案をつくる。



米軍ヘリ不時着炎上の現場取材で地主住宅屋根上から(2017.10.12)

やさしく、深く、面白く、役に立つ
政治を毎日わかりやすくお伝えする
公明新聞を読んでみませんか?
日刊(1ヶ月 1,887円/税込)
激しく移り変わる社会・政治の動きを正確な報道で伝えてまいります。
お申し込みは 金城ヨシヒデ 0980-54-1259

無料法律相談のご案内

公明党無料法律相談

日 時 毎週土曜日 午後2時から午後4時まで

場 所 公明党沖縄県本部 (098-862-0210)

(最終土曜日は沖縄市の金城ツトム事務所 098-921-1000)

法テラスコールセンター

電 話 0570-078374 平日午前9時~午後9時まで
土曜日午前9時~午後5時まで

名護市無料法律相談

日 時 毎月第2、第4火曜日(祝祭日は繰り下げる開催)

場 所 名護中央公民館2階 第4研修室(電話予約可)

受付時間 8:30~17:15(平日)相談時間 13:00~16:00

問い合わせ先 名護市役所総務課 ☎53-1212 (337)

名護市消費生活無料相談室(毎週月・木曜日 10:00~16:00)

場所 名護市役所西棟1階守衛室内 ☎53-1212(内線 348)